


## 1 概要

本ソフトウェアは、お使いのMT4インジケータの売買シグナルをEAで取得しバイナリーオプションの購入操作を自動化するツールです。

## 2 インストール手順

### 2-1 HL\_Auto.zipのインストール

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍(展開)してください。  
フォルダ内のセットアップ.vbsをダブルクリックすると、自動売買アプリのショートカットがデスクトップ上に作成されます。  
自動売買アプリの起動はそちらのショートカットから行ってください。



名前	更新日時	種類	サイズ
HL_Auto	2023/04/18 21:35	ファイルフォルダー	
HL_Auto_EA_v1.07.ex4	2023/03/28 2:02	EX4 ファイル	51 KB
セットアップ.vbs	2023/04/18 21:34	VBScript Script ファイル	1 KB

確認メッセージが出てきた場合は、「開く」を押してください。

#### ◆納品フォルダ内容◆

- ①Highlow\_Auto\_EA\_v1.xx.ex4(MT4も挿入するEAです)
- ②HL\_Auto(自動売買アプリ)
- ④初期設定マニュアル

### 2-2 Highlow\_Auto\_EAの導入

MT4メニューバーのファイル → データフォルダを開くから、MQLフォルダを開いてください。



名前	更新日時	種類	サイズ
config	2022/05/27 14:51	ファイル フォルダ	
history	2022/05/11 7:21	ファイル フォルダ	
logs	2022/06/06 4:01	ファイル フォルダ	
MQL4	2022/05/11 13:12	ファイル フォルダ	
profiles	2022/05/11 16:03	ファイル フォルダ	
templates	2022/06/04 21:50	ファイル フォルダ	
tester	2022/05/28 2:35	ファイル フォルダ	
origin.txt	2022/05/11 6:58	テキスト ドキュメント	1 KB

解凍したフォルダの中にある「Highlow\_Auto\_EA\_v1.xx.ex4」ファイルを、MT4のMQLフォルダ内の「Expert」フォルダへコピーしてください。

完了後、MT4を再起動してください。

### 3 初期設定

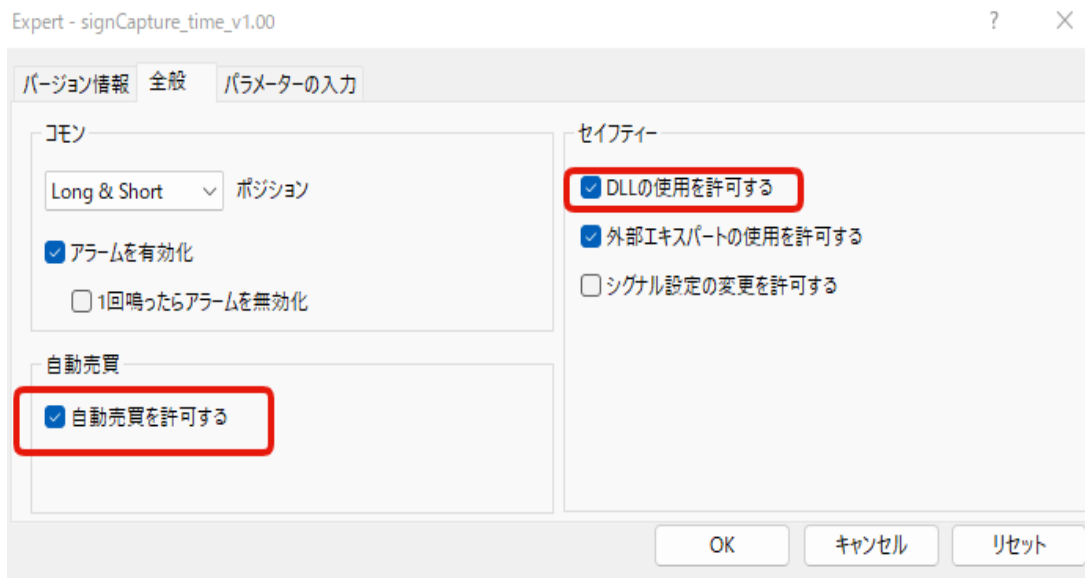
MT4で以下のセッティングを行ってください。ブローカの指定はなく、アカウントはデモ口座でも問題ありません。

#### 3-1. Highlow\_Auto\_EAのセッティング

MT4画面左上の、ナビゲータウィンドウを開きます。  
ナビゲータウィンドウのエキスパートアドバイザからHighlow\_Auto\_EA\_v1.xxを、自動売買を行いたい通貨ペアのチャート上にドラッグ & ドロップしてください。



3-1-1. 全般タブを選択し、自動売買を許可する、DLLの使用を許可するをチェックしてください。



3-1-2. パラメータの入カタブを選択し、各パラメータの値を設定してください。



⑤シグナルのタイムフレーム・・・  
インジケータのタイムフレームを選択します。

■オブジェクト型の時のみ指定する項目■

以下は①でオブジェクト型を選択したときのみ適応されます。

⑥HIGHシグナルのコード・・・HIGHアローのアローコードを入力してください。

⑦LOWシグナルのコード・・・LOWアローのアローコードを入力してください。

※アローコードの確認方法は下記サイトでご確認ください。

<https://www.mql5.com/ja/blogs/post/661991>

⑧シグナル読み取りタイミング・・・  
インジケータのサインを読み取るタイミングを選択します。

- 1, 全ティック・・・サインが鳴った瞬間に読み取ります。
- 2, 確定足・・・足確定後次足の始値が確定したタイミングで読み取ります。
- 3, 確定足(タイマー使用)・・・足確定時00秒より早めにエントリーする場合には使用します。

※タイマー使用時の注意点

- ・インジケータの仕様によっては使用できない場合があります。
- ・⑨の設定を必ず現在足にしてください。
- ・足確定の〇秒前にエントリーするという項目を0以外に設定してください。

⑨シグナルを読み取るローソク足・・・  
インジケータのサインを読み取る足を選択します。

- 1, 現在足・・・⑧の指定したタイミングで現在足にサインが表示されるタイプの場合は現在足を選択してください。
- 2, 1本前・・・⑧の指定したタイミングで1本前にサインが表示されるタイプの場合は1本前を選択してください。

⑩連続シグナル回避設定・・・シグナルが連続でなった際、2つ目のエントリーを回避する設定です。

⑪エントリー回避時間設定・・・シグナルが鳴ってもエントリーしたくない時間をカンマ区切りで設定します。

例: 19,20,21と設定した場合、19時台、20時台、21時台のエントリーはすべて除外されます。

⑫購入金額・・・購入金額を設定します。0の場合はアプリで指定した金額でエントリーします。

■全ティックの時のみ指定する項目■

以下は⑧で全ティックを選択したときにのみ反映される設定項目です。

⑬1つの足での読み取り回数・・・

サインがついたり消えたりするインジケータに有効です。

例:1回に設定の場合、

サイン点灯→エントリー→サイン消灯→サイン点灯→エントリーしない

2回に設定の場合、

サイン点灯→エントリー→サイン消灯→サイン点灯→エントリー

という形になります。

⑭〇秒以降のみエントリーする・・・

〇秒以降のみエントリーするの秒数を0～59で入力します。

サインが点灯しても〇秒以降ではないとエントリーしたくないという際に有効です。

0の場合はサインが点灯したら即エントリーします。

設定をすると、〇秒以降にサインが点灯していたらエントリーとなります。

■確定足(タイマー)の時のみ指定する項目■

以下は⑧で確定足(タイマー)を選択した時のみ反映される設定項目です。

⑮足確定の〇秒前にエントリーする・・・

条件を満たしているときに現在足にアローが点灯、条件を外れれば消灯するタイプのインジケータで、足確定時に点灯していれば確定足でエントリーするときに、00秒に出力すると、実際のエントリーは早くて02秒ほどになります。

その際に足確定の〇秒前に条件を満たしていれば出力する設定にすることが可能です。その秒数を指定してください。

確定足(タイマー)を使用する際は、必ずフライング設定をしてください。

フライング設定を使わない場合は、確定足に変更してください。

この設定を使用する際は、必ず現在足読み取りにしてください。

⑯マーチンON/OFF・・・MT4上で矢印の次足が負けだった場合、マーチンをすることが可能です。ONの場合はマーチン回数を設定してください。

⑰1マーチン目を初回エントリーとする・・・1回負けて本来1マーチン目のところを初回エントリーにしたい場合にオンにします。

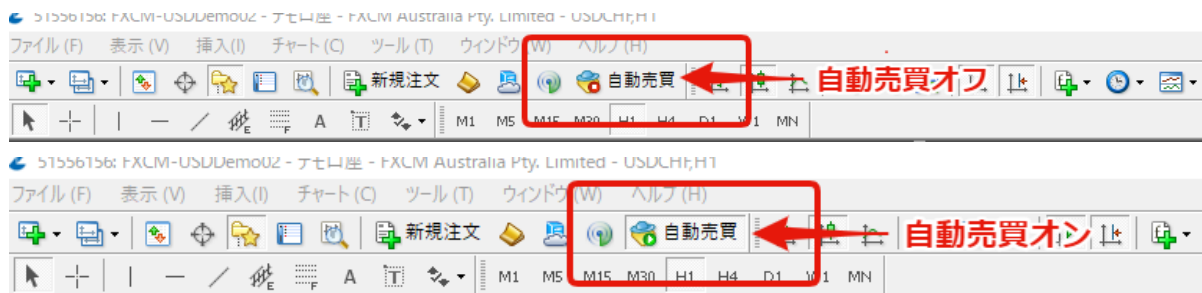
⑱1マーチン購入金額・・・1マーチン目のエントリー金額を設定します。

⑲2マーチン購入金額・・・2マーチン目のエントリー金額を設定します。

### 3-1-3. パラメータ設定完了後

設定が完了しましたら、動作準備OKです。

自動売買のオンオフは、MT4上部の自動売買ボタンで切り替えできます。

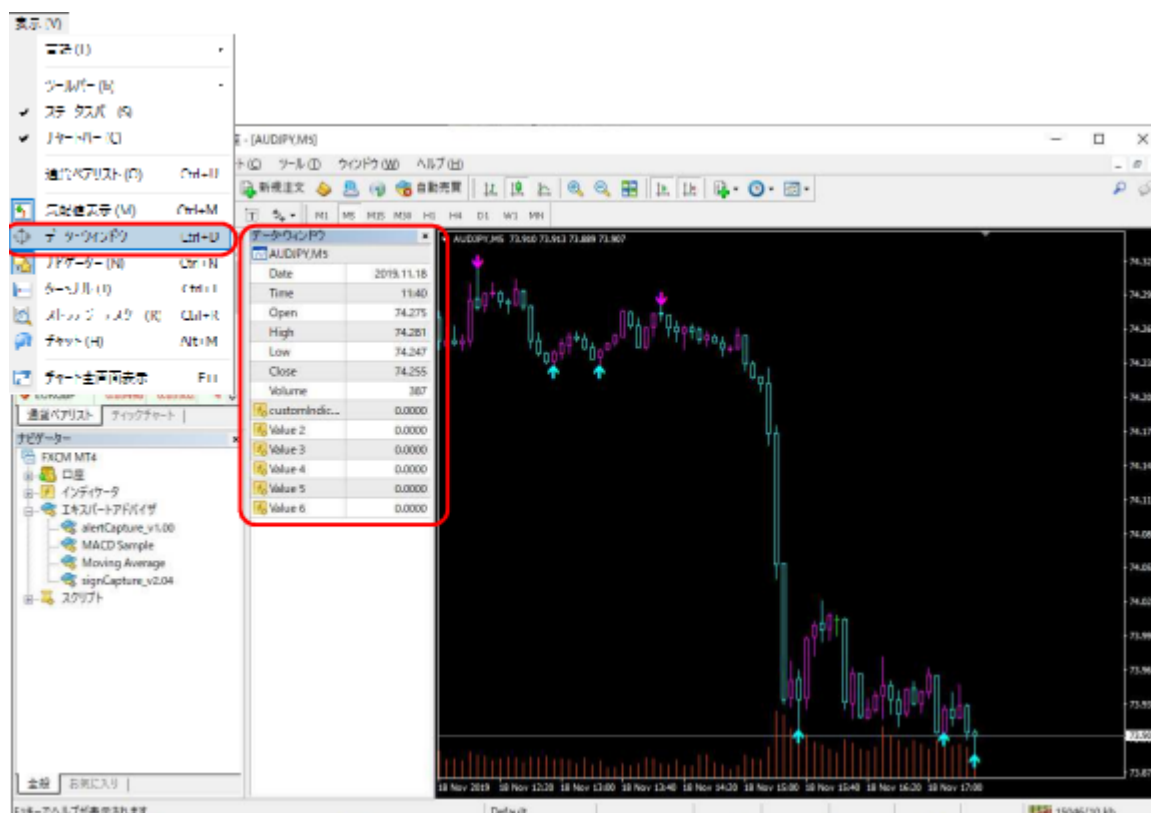


基本的に、自動売買アプリを起動する前は、オフにして起動することをお勧めします。

流れとしましては、後述する自動売買アプリを起動→ブラウザ起動→自動売買ボタンONで自動売買開始となります。

### ※1 インジケータのバッファ番号の確認方法

メニューバーの表示(V) G データウィンドウからデータウィンドウを表示させてください。



使用するインジケータのファイルは、MT4のMQL4フォルダ内の「Indicators」フォルダの直下(サブフォルダ内は不可)においてください。

使用されるインジケータのパラメータはデフォルト値で読み出されます。

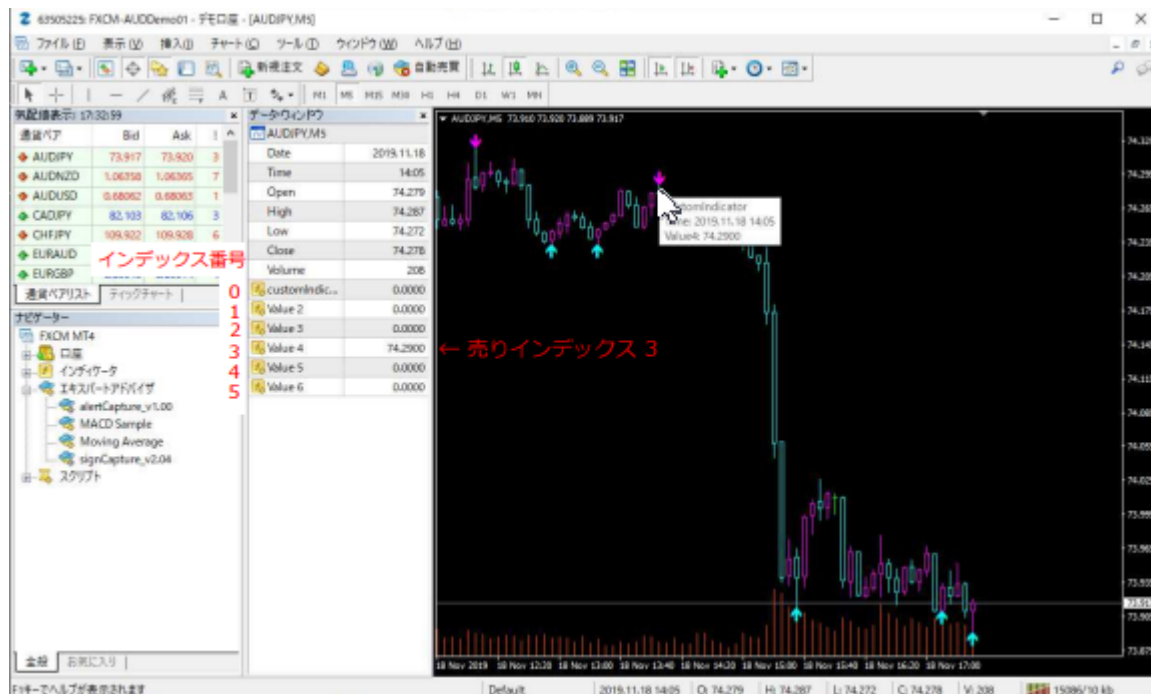
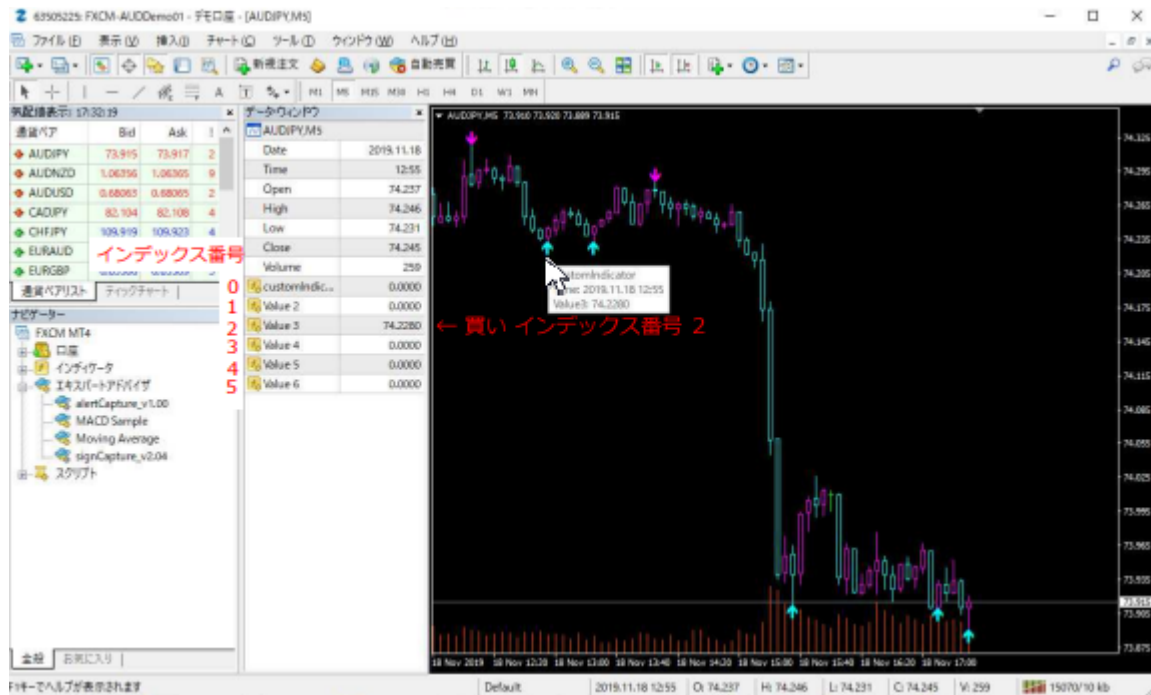
インジケータ側のパラメータを変更しても画面上のサインの位置は変わりますが、EA側はデフォルトのパラメータで値を取得しますので、サイン通りにエントリーされません。



パラメータを変更されたい場合はご相談ください。

カーソルをチャート内の矢印等の売買サインのマーク上に合わせ、データウィンドウの値を確認してください。

値が、サインの上ではその時の価格、マークの外では0(ゼロ)もしくは空白であればサインの取得が可能です。



インデックス番号はデータウィンドウのVolumeの下から、0スタートで下方方向に連番で振られます。売買サインのマーク上にカーソルを合わせたときに値が何行目に表示されるかを確認し、インデックスが何番かを調べてください。

上記画像のインジケータでは、  
買いサインインデックスは 2、売りサインインデックスは 3 と設定します。  
※インジケータを複数表示する場合は、売買サインマークを表示するインジケータのみ  
をチャートに表示させた状態で確認してください。

←

## 3-2.Highlow\_Auto\_v2.xxのセッティング

### 3-2-1.メイン画面の設定

① 口座:  デモ口座  本口座      ② ユーザーID: \*\*\*\*\*      パスワード: \*\*\*\*\*

③ 自動売買

④  取引履歴を取得する      ⑤  VPSモード

⑥ 取引履歴      ⑦ 取引ログ      ⑧ リセット

通貨ペア	オプション	方向	購入レート	判定レート	購入金額	開始時刻	判定時刻	ペイアウト
------	-------	----	-------	-------	------	------	------	-------

- ①取引口座(デモ口座又は本口座)を選択します。
- ②ユーザーID、パスワードを入力します。  
ユーザーID、パスワードはアプリ終了時、自動保存されます。
- ③自動売買の開始、終了ボタンです。開始を押すとブラウザ起動、サイン読み取り開始。  
終了を押すとブラウザが終了、サイン読み取り終了します。  
ボタン右横の文字は、現在の状態を表します。

停止中・・・自動売買は行っていません。

待機中・・・稼働時間帯外のため待機しています。稼働時間内になると自動売買を開始します。

起動中...・・・ブラウザ起動中です。

稼働中・・・自動売買中です。

- ④取引履歴を取得したい場合はチェックを入れます。  
※チェックを入れた際は、ブラウザ起動後、取引履歴画面が自動的に開かれます の  
で、ハイローチャートは見れなくなります。
- ⑤VPSで稼働する際は必ずチェックを入れて下さい。  
※VPSモードの際は、ブラウザは裏で起動します。
- ⑥取引履歴を表示します。
- ⑦シグナルを受信した際、処理結果を表示します。
- ⑧処理結果表示を削除します。  
※⑥or⑦で選択している方の履歴が削除されます。

メイン画面		取引設定		購入設定		時間設定	
通貨ペア別設定							
① <input type="checkbox"/> 全選択		Highlow	短期	しない	一括変更 ②		
通貨ペア		オプション	判定	方向指定			
③ <input checked="" type="checkbox"/>	AUD/JPY	: ④ Highlow	⑤ 1時間	⑥ しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	AUD/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	EUR/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	EUR/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	NZD/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	NZD/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	GBP/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	GBP/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	USD/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	EUR/GBP	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	EUR/AUD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	GBP/AUD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	CAD/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	USD/CAD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	CHF/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	USD/CHF	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	BTC/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	BTC/JPY	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	ETH/USD	: Highlow	1時間	しない			
<input checked="" type="checkbox"/>	ETH/JPY	: Highlow	1時間	しない			

③シグナルを受信する通貨ペアを選択します。

④エントリーするオプションを通貨ペア毎に選択します。

⑤エントリーする判定時刻を通貨ペア毎に選択します。

※highlow15分判定(短期、中期、長期)選択時の注意点  
 ハイローの判定時刻の判断は、短期判定の締め切りを基準に行っています。

分数が、5分の中の最後(04分や09分など)の時と、  
 5分の中の最初(00分や05分など)の最初の20秒は、  
 判定選択が1つ閉め切られています。

判定選択が1つ閉め切られているとき(15分判定2つしか入れないとき)  
 の判定の選択は、短期、中期のみの選択が可能な状態になります。

例1:5分足の最後でエントリーするとき  
 ~4分若しくは~9分00秒~59秒にエントリーするとき

選択できる判定は、05分判定、もしくは10分判定です。

05分判定にエントリーしたい場合は、短期判定を選択  
10分判定にエントリーしたい場合は、中期判定を選択してください。

例2: 5分足の最初でエントリーするとき  
~0分若しくは~5分00秒~20秒にエントリーするとき

選択できる判定は、05分判定、もしくは10分判定です。  
(15分判定はハイローの仕様上、~20秒までは出ません)

05分判定にエントリーしたい場合は、短期判定を選択  
10分判定にエントリーしたい場合は、中期判定を選択してください。

例3: 5分足の最初でエントリーするとき  
~0分若しくは~5分21秒~59秒にエントリーするとき

選択できる判定は、05分判定、10分判定、15分判定です。  
05分判定にエントリーしたい場合は、短期判定を選択  
10分判定にエントリーしたい場合は、中期判定を選択  
15分判定にエントリーしたい場合は、長期判定を選択してください。

⑥エントリー方向を制限したい場合は通貨ペア毎に選択します。

①通貨ペア全選択ボタンです。

②一括変更ボタンを押下すると、  
一括変更ボタンの左の選択ボックスで選択した値を、すべての通貨ペアに一括で反映されます。

### 3-2-3. 購入設定

HL\_Auto\_v3.01

メイン画面 取引設定 **購入設定** 時間設定 サポート

**購入設定**

購入金額 : 1000 円  複利にする: 口座残高の %

約定拒否リトライ :  する  しない 回

購入制限 :  有効 シグナル発生から 秒以上経過したらエントリーしない

購入間隔 :  有効 1.5~ 秒の間でランダムで変化させる

最大エントリー数制限 :  する  しない

通貨選択終了からエントリーボタンを押すまでの (デレイ) 秒数を指定する 秒

**強制終了設定**

有効: 残高が 100000 円以上で利確 (強制終了)

有効: 残高が 10000 円以下で損切 (強制終了)

現在の口座残高 : -- 円

**自動リログイン**

有効 時間毎 分 秒

①購入金額・・・購入金額を設定します。

②約定拒否リトライ設定・・・  
有効にチェックを入れると、  
エントリー時、約定拒否が起こった時に何階までリトライするかを設定できま  
す。  
リトライ間隔は0.5秒です。

③購入制限・・・  
購入制限秒数を設定します。チェックを入れると有効になります。

④購入間隔・・・  
同時エントリーの際の購入間隔を設定します。チェックを入れると有効になりま  
す。  
※ハイローの口座凍結防止のため、最低でも必ず1.5~2秒は設定するようにして  
ください。

⑤最大エントリー数制限・・・  
ハイロー内で、判定待ちのエントリーが最大〇つまでにしたい際に、設定しま  
す。設定した数以上はエントリーされません。

⑥通貨選択終了からエントリーボタン押すまでのデレイ(秒数)を指定する・・・

回線速度などにより、通貨ペア選択終了からエントリーボタンを押すまでの間隔が短すぎ、通貨変更前の通貨にエントリーされることがあります。

その際は、こちらの秒数を変更し調整してください。

回線速度が異常に遅くない場合は、指定不要です。

チェックを入れると有効になります。

#### ⑦強制終了設定

利確、損切の設定を行います。

金額を入力し、チェックを入れると有効になります。

#### ⑧残高表示

現在の口座残高を表示します。

30秒おきに取得します。

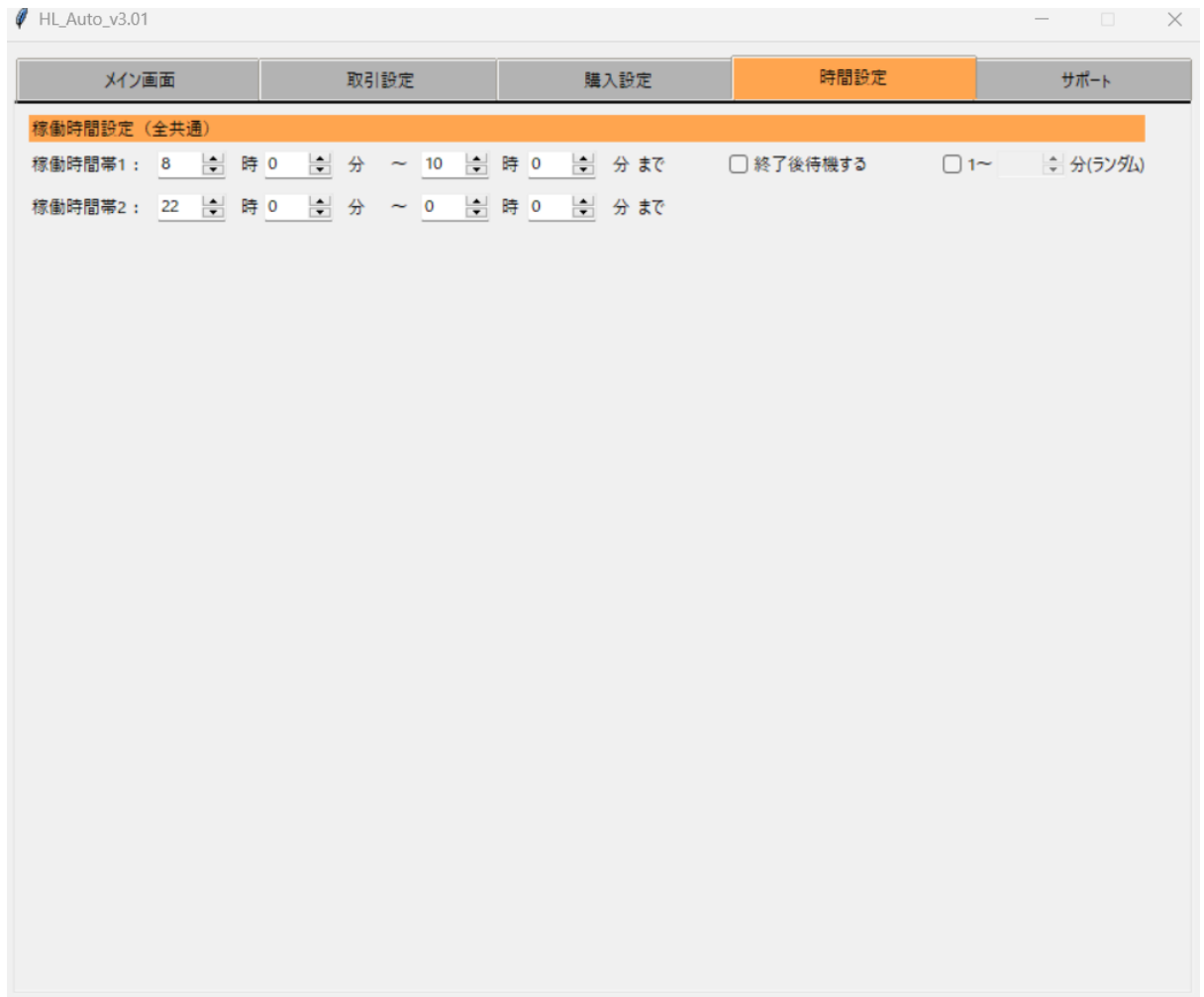
起動時は、起動後30秒後に反映されます。

#### ⑨自動リログイン設定

3時間以上、連続稼働する際は必ずチェックを入れ、リログイン設定を行ってください。  
※リログインとは、一度ログアウトしブラウザを再起動する意味です。

ハイローの自動売買対策の一つとして、長時間稼働すると、動作がかなり重くなリエントリーに著しく遅れが生じますので必ず設定してください。

### 3-2-4. 時間設定



### ③稼働時間帯設定

自動売買の稼働時間を設定します。

待機するのチェックボックスにチェックを入れると、  
終了時間にて終了した後、翌日も同じ時間帯で稼働するように自動で待機します。

チェックを入れていないと、その日しか稼働しません。  
終了したら、自動的に再稼働はしませんのでご注意ください。

1~0分(ランダム)という項目は、  
毎日ログイン時間やログアウト時間が同じでしたら、プラットフォームに怪しまれてしまう  
可能性があります。  
そこを回避したのがこちらの機能です。

1~0分の間で設定した分数の中から毎回起動時にランダムで値を取得し、  
選定された2つの分数を、開始時刻、終了時刻それぞれにプラスして動作します。

例:9:00~12:00 & 1~30分(ランダム)と設定している場合



1～30の中から、起動時にランダムで分数を選定します。

ここでは、12と25が選定されたと仮定します。  
その場合、

開始、終了時刻は9:12～12:25となります。

エントリー開始時刻、終了時刻を考慮して設定してください。

※注意点

必ずハイロー営業時間内にて設定して下さい。

稼働時間1と、稼働時間2をループするには、  
終了後待機するにチェックを入れてください。  
チェックを入れると、アプリを終了するか、停止ボタンを押すまで、  
稼働時間1～稼働時間2をループし続けます。

## 5 その他

### 5-1. 注意事項

- ・Highlow\_Autoを同じパソコンで複数起動し同時起動することはできません。
- ・パソコンの時刻は、インターネット時刻同期を設定ください。
- ・ブラウザ画面は最小化せずに稼働して下さい。(エントリーできない場合があります。)
- ・複数通貨ペアエントリーをする場合は、順次エントリーとなります。
- ・デモ口座で十分に動作をご確認ください。
- ・バイナリーオプション業者は自動売買を禁止していますので、そちらに関しましては自己責任でお取引ください。
- ・本システムは1PCにつき1台必要となります。PCを変更されたい際はご連絡ください。